

第6回執行委員会①

5月24日（月）12:40～ かめや

国労

蘇我運輸区分会ニュース



経過報告

当分会が関わる行事は特
にありませんでした。

今後の日程

当分会が関わる行事
は特にありません。
コロナの影響で、昨年
同様、毎年恒例となっ
ていたこの時期の行事も
軒並み中止となってい
ます。淋しい限りです
が、こんな状況でも自分
たちの働かされざまに

こだわった運動を工夫
して続けましょう!!

トイレ問題に関して

東海道新幹線の運
士が、乗務中運転席を離
れてトイレに駆け込ん
だ事象について話し合
いました。時速約150Km、
3分22秒の間、7キロ余
りの無人運転となって
しまったようです。

Y新聞では、記事での
扱いはなかったものの、
同紙の「〇〇手帳」なる
コラムで「熱海を通過し
たあと、次の名古屋まで
我慢するか、新幹線を停
止させてトイレに行く
か、究極の選択を迫られ
た。が、運行会社として、
その他の選択を検討し
たことはないのか」と指
摘しています。また「新

幹線が一人の運転士で
運行させていることも
初めて知った」とも。

新幹線乗務は遅れに
厳しいという話も聞い
ており、それ故、当該運
転士が訴えた「プロとし
て止めたくなかった」旨
の気持ちにつながって
しまった背景があった
のではと思います。

大勢の命を預かる運
転士も生身の人間であ
り、そんなプロ意識なん
かより、まずは自分の身
体、その先にある安全を
考えるべきだったと思
いますが、それも霞んで
しまうような会社風土
であったとしたら大問
題であります。

また出た!

缶入りマスク

1枚入りの660円!!

「つめた〜い」そうです。(笑)



これに関連して、自分
たちのトイレ事情につ
いても話し合いました。

今年のダイ改から問題
となっている118行路、ト
イレのない233系列車で、
君津から回送便乗で上
総湊到着後に6分の折
り返して東京まで1時
間40分乗務というもの
です。色々な対応策が出
されていますが、全て個
人対応であり、リスクを
伴います。この行路も含
めて、5分の折り返し持
ちきり乗務もいくつか
あることから、ここはや
はり基本的に「躊躇する

ることなく、電車を止め
てトイレに行く」ことを
組合として広めていく
べきだと思えます。また
今後に向けてはこの行
路の場合、蘇我で一旦落
とす見直し変更も必要
だとの声もありました。

食う・寝る・トイレは譲れない!

私たちはこのトイレ
問題も含め、以前から
「食う・寝る・トイレ」
にこだわってきました。
今後とも人間の生理現象
を無視した働かされざ
まには常に問題意識を
持って運動を進めてい
きます。また、若い人た
ちにもこれらがタブー
視されることのないよ
う広く訴えていきたい
と思えます。